

アカデミック・ガバナンスの日英豪比較

杉本 和弘 氏 (東北大学高度教養教育・学生支援機構 教授)

講演概要 我が国における大学のガバナンス改革は2010年代に入って大きく進んだ。2015年4月の関連法令改正をもって学長リーダーシップの確立や教授会・監事の役割見直し等によるガバナンス改革が進められたのに続き、2020年4月の私立学校法改正では学校法人制度のガバナンス強化が図られることになる。ただ、そこで語られるガバナンスのあり方はトップダウン型意思決定の徹底を求める傾向が強い。自律的・自治的なアカデミック・ガバナンスのあり方について、構成員の権限と責任の明確化も含めて問い直し、知見を深めていく作業が必要である。本セミナーでは、英国・豪州における現状と課題を合わせ鏡にしつつ、「アカデミック・ガバナンス」を比較教育的に考察する。

2020年1月28日(火) 15:00-17:00

場 所 : 名古屋大学東山キャンパス 文系総合館 5F アクティブラーニングスタジオ

参加のお申込は下記ウェブサイトよりお願いいたします。

<http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/seminar/form/>

○いただいた個人情報は、本企画運営の目的にのみ使用いたします。

○ご来場の際には、できる限り公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

構内駐車された場合の用務証明書発行はいたしかねますので、ご了承ください。

お問合せ先 : info@cshe.nagoya-u.ac.jp Tel: 052-789-3534 (セミナー専用)